

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2013.5.13

No.2076

No.34



出席率 会員47名中36名

先々週の出席率 88.89%

先週のメークアップ

- 4/30 三條北RCへ
馬場眞樹君 谷 晴夫君
- 5/2 三條東RCへ
野島廣一郎君 佐々木常行君
谷 晴夫君
- 5/2 燕RCへ
石山荘一君 加藤峰孝君
佐々木常行君
- 5/11 白根RC創立50周年記念式典へ
坂井範夫君 丸山征夫君

奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 ロータリーのテーマ



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井 範夫

皆さん、こんにちは。

連休も終わり、一週間が過ぎました。連休初めの3日間はそこそこの天候でしたが、中3日の仕事日は震え上がるような寒さでした。後半3~6日は何とかお天気に恵まれ、皆さん、いろいろな所にお出かけになられたのではないのでしょうか。

私は、「塩の道」を歩いてまいりました。約8kmを5~6時間かけて歩く訳ですが、若い人から年配者、関西や関東方面の方まで多くの方が参加しており、東京の繁華街より混雑しているようでした。

一昨日、11日(土)は、「白根ロータリークラブ創立50周年記念式典」に丸山幹事と一緒に出席してまいりました。三條を11時に出発、帰ったのは7時、例により市内4RCで二次会を…。気の合う仲間、大いに盛り上げました。

式典の中、新潟工科大学の副学長 原利昭さんの講演があり、『這ってでも生きようこの人生』とユーモラスな提言がありました。

また、友好クラブの韓国の光明(クァンミョン)ロータリークラブのメンバーが12名程出席されておられました。

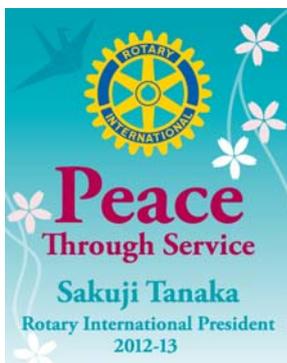
白根クラブは、現在50名、平均年齢68歳とやや高めですが、大変活発に運営されている様子が窺えました。チャーターメンバーが2名おられ、実行委員長を務めておられましたし、パーティ中、お酒をもって一卓ずつ全てのテーブルを回っておられる姿には敬服いたしました。

私の任期も後1か月半、皆さんのご協力で何とかやってこられたと思っております。ゴールまでもう少し、これからもよろしく願いいたします。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]
第2560地区ガバナー 鈴木 重彦 [長岡]
第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]
会長 坂井 範夫
幹事 丸山 征夫
S A A 永 桶 俊 一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



丸山征夫 幹事

●鈴木ガバナー事務所より

① 5月ロータリーレートのご案内 5月1日より 1ドル 94円 ⇒ 98円

② 「鈴木年度感謝のタベ」のご案内

<日時> 2013年6月29日(土) 16:30~18:30 <会場> 長岡グランドホテル
※馬場PG、坂井会長出席予定

●山崎ガバナーエレクト事務所より「拡大地区運営会議」のご案内

<日時> 2013年6月15日(土) 14:00~17:00 <会場> 中条グランドホテル
※馬場PG、草野会長エレクト出席予定

●地区青少年交換委員会より「1年交換派遣学生」募集のご案内

<募集要項>

1. 交換先 アメリカ、ドイツ、ブラジル、タイ 他

2. 資格

① 出発時に高校在学中の19歳以下で学業成績が中位以上の者

② 学校長の許可が得られ、心身ともに健康で、1年間の外国生活に適應できる者

③ 派遣学生の家庭は受入れ家庭となることが望ましい

3. 受付期間・・・留学の希望について両親、学校長の了解を得た上で申請書を請求、10月末必着で申請
11月中旬選考試験予定

4. 派遣期間及び費用

2014年8月下旬出発、受入れ 渡航に関する費用(往復運賃、保険加入料など)ほか

●新潟中央RC、長岡西RC、雪国魚沼RCより「周年記念式典」出席お礼



親睦・フコラム・ニコニコボックス委員会

野中 悟 委員長

創立45周年記念例会のご案内

1968年6月3日の仮発会式から45年。創立45周年にあたりささやかですが、下記により「記念例会」を開催し、お祝いしたいと存じます。どうぞ、お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

●日時 6月3日(月) PM 6:30~

●会場 三条ロイヤルホテル

●会費 3,000円

●キャンセル 5月31日(金)17:00までにご連絡ください。それ以降会費ご負担いただきます。

ニコニコボックス
NIKO-NIKO BOX~ 5月13日 42,000円
今年度累計 807,000円
+600パーツ ~

坂井君 久しぶりの例会です。三条祭りが近づくと天候もよくなり、一番良い季節となりました。

丸山(征)君 いい季節になりました。昨日は、坂井会長と鈴木さんと会長のお兄さんの山にワラビ採りに行って沢山いただきました。

佐藤(秀)君 今日は気温28°Cの予報、体調が心配です。BOXに協力

吉井君 久しぶりの例会出席で、久しぶりの卓話担当です。あまり楽しい話ではありませんから、食後のひと時、ゆっくりお休みください。卓話の時間は5分もあれば十分です。

石山君、佐々木君、佐藤(嘉)君、鈴木(圀)君
田代君、西巻君、野崎君、渡辺(俊)君

吉井さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

馬場(信)君 14・15日の三条祭りが開催されます。大勢の皆様のご理解あるご支援の賜物と喜んでいきます。晴天と事故の無いことを祈ってください。

西 瀧 君 今日も円安・株高が続いております。アベノミクス効果なのか？地元経済への波及に期待したいと思います。

**赤塚君、大溪君、熊倉君、田中君、銅冶君
野中君、渡邊(光)君**
BOXに協力いたします。

渡辺(俊)君 先日の父の葬儀に際しましては、大勢の方からご会葬賜りまして有難うございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

**馬場静子様
故 馬場一敏
会員夫人** 三条南ロータリークラブの皆様には主人が大変お世話になりましたこと深く感謝申し上げます。ほんのわずかですが社会奉仕事業にお役立ていただければと存じます。長い間本当に有難うございました。



Speech



温故知新・歴代会長卓話



卓 話

「変わりゆく時代とともに」

第41代会長
吉井正孝 会員



私が三条南ロータリークラブに入会したのが1990年(平成2年)のこと。この5月で23年目を迎えました。

在籍年数を刻むと一緒に、私の年齢もクラブ会員の平均年齢62.4歳(名誉会員を含めると65.8歳)を大きく上回り、今年9月で満69歳を迎えます。

私の入会は南クラブ創立23年目。会長は、ヤマトヤ社長の大竹和男氏。幹事は亡くなられた小林博久氏。推薦者は、当社のお得意様でもある橋本電気(株)の橋本和雄社長でした。

自分なりの満足感で三条JCを満40歳で終えた5年前。会社の仕事以外、誰に束縛される事もなく、勝手気ままに過ごした年月が結構気に入っていて、いまさら他の団体の一員になることが、やたらおっくうに感じていたし、ロータリーは当時の社長吉井俊介氏が三条クラブの会員だし、それでいいだろう…とと思っていました。正直言って、ボランティア団体は「もう結構」と言う心境でもありました。

ところがその後2・3年頃から、橋本和雄社長が頻繁に会社に見えられ、南クラブへの入会を熱心に勧められ、その都度、嫌だ嫌だ!と、よっぱらゴネていた私も、橋本さんの立場も理解するうち、入会せざるを得なくなりました。何と、三年越し…と、言われてしまいました。

人に迷惑をかけるから、とにかく「出席だけはキチン」と…!と言われたものの、入会当初、私にとっての南RCの例会は、少しも楽しくありませんでした。その証拠に当時の私は、たいした用事も無いのに、わざと南クラブの例会には出席せず、経験と称して、無理に出張先のクラブにメイク・アップを試みたり、特に市内の北クラブには「ポン友」が多かったこともあって、頻繁に顔を出し、北の会員からは「自宅も近いんだし、ウチに来いさ…!」と誘われる始末。ある面、「不良会員で迷惑かけたんだろうな…!」と、つくづく感じています。

当時、南RCの会員数は68名。創立20周年を終えたクラブは「成長期」で、翌年には会員数が70名を超えていました。30名に満たない人数で産声をあげた南クラブが、倍以上の70名の会員に…。世の中、バブル絶頂期だったのでしょう。そして私が初めて幹事を務めた鈴木武会長年度の1996～97年度が76名。翌年、30周年の坪井・蕪澤年度は、80名の大台に乗りました。今でも覚えている話ですが、亡くなられた吉田秀治さんが、「会員が増えることは嬉しいんだけど、人の顔が覚えられなくて困る」と、嘆いておられたことを思い出します。

しかし、この30周年をピークに、会員数は次第に減り始め、創立41年目にあたる2008～09年の私と鈴木園彦幹事年度には、遂に60名を割り込み、58名となってしまいました。

原因は様々あったのでしょう。西暦2000年を境に、日本にも、ここ三条にも押し寄せてきた米国発のITバブル崩壊による世界同時不況の波。加えて、三条はじめこの地域を襲った大災害「2004年7/13水害」と「中越地震」が、この地域でロータリー活動を進める上で、大きな障害となってきました。加えてRI方針として、地域の実情や現状の経済環境を半ば無視して進めてきた「新クラブ設立」の動きも、個人的にはその一因だと思います。

そんな中、2008～09年度馬場信彦ガバナー輩出クラブとして、前年の坂本年度に地元開催となる「PETS」「地区協」。そして当クラブ「創立40周年」。われわれ年度に入って「地区大会」をはじめとする一連の地区事業。もちろん加えて、一番大事なわがクラブの「事業」もありました。

この経済環境に加えて、会員数の減少で機動力が低下した反面、会員一人の仕事量が増えただけでなく、南クラブは資金的にも厳しい局面を迎えていました。

とにか、今の会費でこの一年を乗り切る覚悟で、例会内容や食事まで、リストラに踏み切りました。これまで付き合ってきた寄付先も、内容を精査して何件かはお断りしました。例会の弁当の件で事務局 長橋さんと打合せの最中、毎回一生懸命お弁当づくりに精を出してくださる今は亡き松木屋さんのご主人の顔がちらちら浮んできました。

「現況報告書」などの印刷物も、事務局に無理を言ってこの年から内製しました。会長として、職業奉仕を实践すべき立場に居ながら、関係する会員諸兄には、随分気まずい思いをいたしました、させたいと思います。

すべてがこの一年、会員各位が仕事も含め、元気にロータリー活動を続けて頂ければ…との願いを、この年度の「テーマ」に込めたつもりでした。

クラブの力の全てを集めた果敢な『挑戦』の心と、
労をねぎらう『癒し』の気持ちを例会に・・・。

三条を取り巻く経済環境は、更に悪化の一途を辿っていました。災害の影響と世界不況の大波は、わがクラブ会員の企業をも容赦なく襲い、会長就任間もなく、鈴木幹事と退会希望の会員のもとに伺い、事情をお聴きすることも何回かありました。

目標に掲げた新会員の募集も思うに任せませんでした。会員増強の若井さんや長谷川晴生さん、嘉瀬さんが頑張っていて、これまでも増して多くの推薦者を出して下さったものの、なかなか「入会まで」は進めないのが実情でした。そんな中で、08年12月にJTBの三野輪明人さん、09年2月に馬場眞樹さん、4月に馬場輝仁さんの3名の方々に入会して頂きました。本当に嬉しかったことが今も思い出されます。

クラブ運営上、難しい厳しい一年でしたが、記憶に残る楽しい出来事も多い一年でした。夏の甲子園に三条から初めて県央工業高校が出場。名門、報徳学院と好試合を演じました。旬例会と称して日曜日、岩室の日帰り温泉で昼間から部屋着に着替えてみんな楽しくやりました。また前年度から2年間、米山奨学生でアフリカ、コート・ジボワールの留学生 タキ君のカウンセラーになって、多くの貴重な体験をさせて頂きました。

個人的には在任中、JR東日本の「大人の休日倶楽部」で、2泊3日の北海道ひとり旅にでかけたこと。会長職が終わる頃、ハクピシンの親子（母親と子3匹）が、わが家に棲みつぎ、私の部屋の天井を隔てて一時「同棲状態」にあったこと等々…。

同期の鈴木園彦幹事、SAAの野中さんはじめ、会員諸兄の温かい気持と絶大な協力で、何とか一年を終えることができました。僅かながら「黒字」になった決算報告書を次年度 佐藤嘉男さんにお渡しした時はじめて、肩の荷が降りました。全ての会員諸兄に改めて感謝の気持で一杯です。



地区大会 (2008. 11.16)



旬例会 (2009. 4. 12)

弥彦神社参拝
～宝山酒造見学
～岩室温泉“だいろの湯”

米山奨学生
(長岡技術科学大学院生)
タキ・コフィ・アルフォン君



次週例会 5月27日「歴代会長卓話」 佐藤 嘉男 第42代会長

次々週例会 6月 3日「創立45周年記念例会」18:30～ 於：三条ロイヤルホテル



表紙について

あの日の一枚…「創立30周年前夜祭」

吉田秀治 30周年記念副実行委員長 中締め

1998年5月25日 於：燕三条ワシントンホテル

三條南ロータリークラブ週報

2013. 5.13

No.2076 No.34